

令和2年1月22日

2011年1月から2013年3月までに産業医科大学エコチル調査に参加された方へのお知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、エコチル調査で得られた情報の記録に基づき実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（西暦2014年12月22日制定 西暦2017年2月28日一部改正）」により、対象となる参加者さんのお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。この研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

1. 研究課題名

子どもの健康と環境に関する全国調査
— 両親の出産時年齢が子どもの1歳時の発達に与える影響の検討 —

2. 研究期間 2020年3月から2022年10月まで

3. 研究機関 産業医科大学エコチル調査

4. 実施責任者

産業医科大学エコチル調査 特任教授 下野昌幸

5. 研究の目的と意義

社会の変化から結婚出産年齢が高齢化しています。本研究はその変化に伴う子どもの発達へ影響を研究するものです。今までの父母の年齢に伴う出産児への影響の研究結果は様々です。我々は、年齢以外の危険因子を出来る限り除外し、父母の年齢別に解析を行います。本研究の結果からは、父母の年齢が児へ与える影響を明らかにすることは、今後子どもを健康に産み育てる個人や社会にとって有意義な情報と思われれます。

6. 研究の方法

出産児への影響が最も少ないとされる父母の年齢をそれぞれ25歳以上35歳未満と設定し、他方の年齢は20歳以上として限定しない解析を行います。1歳時の発達に影響すると思われる要因を出来るだけ解析前に除外し、残った出生児の1歳時の発達を質問票の結果から計算します。この群で、発達の遅れを持つと思われる子どもと父

母の年齢の関係を研究します。

7. 個人情報の取り扱い

本研究で使用するCD化されたデータは、既にエコチル調査コアセンターで匿名化されていますので、個人を特定できる情報は入っていません。しかし研究者はCDを、必ず鍵の掛かる金庫または机内に保管致します。なお、個人を特定するための資料は国立環境研究所内のコアセンターのみが所持し、コアセンター内の金庫で保管されます。金庫の場所は、研究者には知らされていません。また、本研究の意義、目的、方法を記したオプトアウト文書を本学エコチル調査のホームページに公開します。

8. 問い合わせ先

実施分担者	エコチル調査産業医科大学サブユニット 特任助教 菅 礼子 電話番号 093-284-5180 FAX : 093-284-5182 内線 8221
研究実施責任者	エコチル調査産業医科大学サブユニット副センター長 特任教授 下野 昌幸 電話番号 093-284-5180 FAX : 093-284-5182 内線 8221

9. その他

本研究参加による直接的利益はありません。本研究の利益相反については、産業医科大学利益相反委員会の承認を得ており、公正性を保ちます。